

吉田雄人・横須賀市長 政策集「選ばれるまち、横須賀へ」 進捗状況評価報告書（中間報告）

平成27年7月10日
横須賀市長政策集進捗評価委員会

1

本日の内容

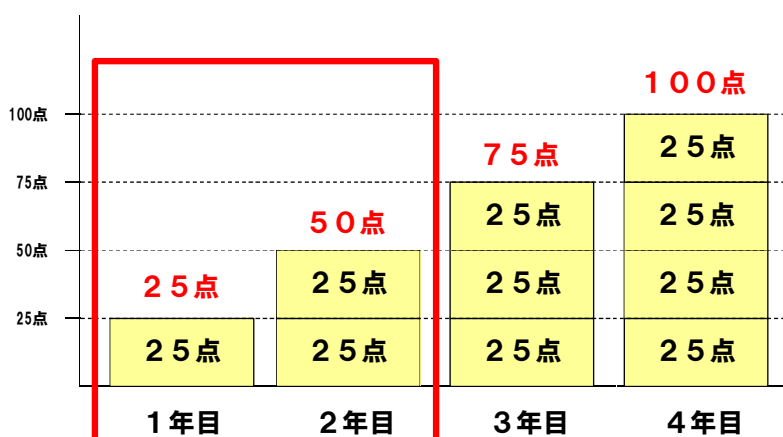
- ・ ① 評価方針
- ・ ② 評価基準
- ・ ③ 評価結果
- ・ ④ おわりに



15分ほど時間をいただき、評価結果をご報告いたします。

2

及第点の一つの視点



3

Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

評価結果

総合評価

68.8点

※過去2年間(H25年度、H26年度)の評価結果である。

4

Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

1 評価方針

(1) 評価対象

- ・ 吉田雄人・横須賀市長の掲げた政策集は、6政策分野となっている(今回の評価対象は84施策)。
- ・ これらの政策を評価するために「横須賀市長政策集進捗評価委員会」を組織した。
- ・ 6政策分野の「点数」と「達成率」を評価結果とした。
- ・ 6政策分野の各政策分野の合計点は異なっている。例えば、「地域経済の活性化」は195点満点であり、「行財政改革」は25点満点である。各政策分野の施策数が異なるため、満点も異なってくる(合計は420点満点)。
- ・ そこで達成率を「100点満点で何点か」と捉えてよい。

5

Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

1 評価方針

(2) 評価材料

- ・ ① 都市政策研究所に、政策集に掲げられた6政策分野(84施策)について、過去2年間(平成25年度、平成26年度)における進捗状況の資料を作成いただいた。その資料を評価資料として活用した。
- ・ ② ①の評価資料に加え、各委員が、適宜、市のホームページ等から資料を入手し、評価のための補足資料とした。
- ・ 本来は、評価の過程で分からない点は、都市政策研究所に問い合わせるべきと思われる。しかし今回は時間がなかったため、問い合わせは行わなかった。

6

Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

1 評価方針

(3) 評価方法

- ・ 横須賀市長政策集進捗評価委員会を組織し、84施策について、各委員が個別に評価を行なった。その後、合議により最終的な評価結果を決定した。
- ・ 各委員は各施策について5点満点で採点するとともに、評価結果の理由を明示した。

★評価委員

○石井瑠美・中小企業診断士

○金子林太郎・敬愛大学経済学部教授、博士(経済学)

◎牧瀬稔・(一財)地域開発研究所上席主任研究員、博士(人間福祉)

※牧瀬が取りまとめた。

7

Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

2 評価基準

- ・ 政策集に掲げられた各施策の中で、条例制定関係以外については「評価基準①」を設定した。
- ・ 条例制定関係は「評価基準②」を設定した(いじめ防止条例、自治基本条例)。
- ・ 上記の評価基準は、前回の評価基準と同じである。また、この評価基準を用いて、様々な首長マニフェスト等評価している。

8

Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

2 評価基準

評価基準①

評点	基 準
0点	施策・事業に着手していない段階、かつ予算等の措置を講じていない段階
1点	具体的に検討中(例: 検討会議の開催)、または予算の用途が立った段階
2点	施策・事業に着手済～4分の1程度を達成したと判断される段階
3点	施策・事業について、2分の1程度を達成したと判断される段階
4点	施策・事業について、4分の3程度を達成したと判断される段階
5点	施策・事業をほぼ達成したと判断される段階

9

Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

2 評価基準

評価基準②

評点	基 準
0点	全く検討していない段階
1点	検討のための組織(例: 検討会議の開催)を設置し、検討を行っている段階
2点	条例素案を公表した段階・パブリックコメント手続を実施している段階
3点	条例案を議会に提出した段階
4点	条例案が議会で可決された段階(条例公布)
5点	条例が施行された段階(条例施行)

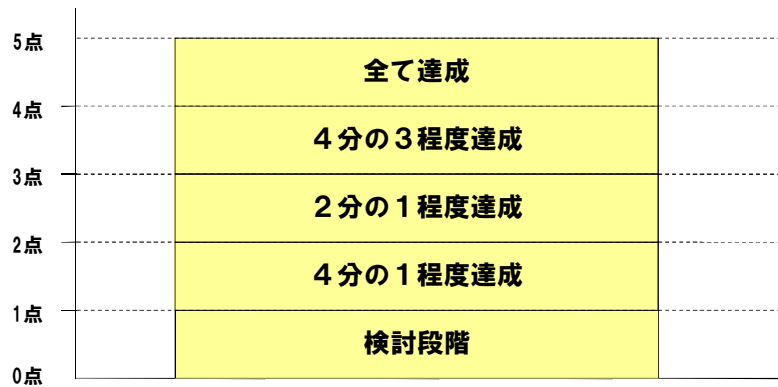
この評価基準を用いて、過去、小田原市長、厚木市長など、さまざまな首長や議会(会派)を評価している。

10

Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

2 評価基準 評価基準

<各項目の評価基準のイメージ>



11

Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

2 評価基準 評価基準

- 一般にマニフェストは、①何を(目標や具体的施策・事業)、②どのようにして(手段)、③いつまでに(期限)、④どれくらいやるか(数値)、⑤予算はいくらか(費用)、の5点を書き込むことがよいとされる。
- 評価者は、①～④を概観して、評価結果を決めることになる。
- しかし、今回は①～④の中で「③いつまでに(期限)」については評価として加味しなかった。その理由は、吉田市長の政策集は「4年間」で結果をだせばよいと考えたからである。

12

Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

3 評価結果

総合評価

68.8 点

※420点満点で、289点である。

13

Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

3 評価結果

NO	マニフェスト分野	評価項目数	満点	点数	達成率
1	地域経済の活性化	39	195	120.8	61.9%
2	行財政改革	5	25	22.3	89.2%
3	いのちを大切にす横須賀	14	70	57.3	81.9%
4	水と緑に親しめる横須賀	7	35	25.7	73.4%
5	人づくりのまち横須賀	15	75	50.0	66.7%
6	市民が主役のまちづくり	4	20	12.7	63.5%
合計		84	420	289	68.8%

14

Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

おわりに

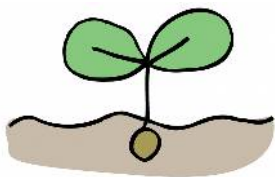
- ・ この数字は2年間の活動における評価としては、よい点である(50点以上が及第点)。
- ・ しかし2点以下が8施策あり、特に0点が3施策ある。この「0点になった理由」を明確にして、後半に臨んでいただきたい。
- ・ 今回の数字に、納得のいかない市民もいると思われるし、実感がわからない市民もいるだろう(あくまでも評価基準にのっとり、評価をした結果である)。
- ・ その意味で、例えば「地域経済の活性化」であるならば、倒産件数の減少や起業件数の増加など、市民が納得しやすい数字を提示することも求められる。
- ・ 各政策分野において、市のほうで、市民が納得し理解しやすい指標を提示することも一案だろう。

15

Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

ありがとうございました。

ご意見・ご質問などは、
横須賀市秘書課 sd-mo@city.yokosuka.kanagawa.jp に
ご連絡下さい。



16

Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved